



大会では経過5人・方針で13人が発言した

大上、前田氏の議長団で進行
大会は、一三時に阿部副委員長の開会挨拶で始まり、代

議員四五人全員の出席を確認し大会の成立を宣言。議長に

地方本部は、第六五回定期地方大会を一〇月一八日・一九日に雲石町の南部富士見ハイツで関係者約二〇〇人が参加の中で開催した。
経過・方針の討論では八人が発言し、メンテナンス・エルダー問題などに伴う職場の労働条件、新幹線の青森延伸に伴う要員関係と並行在来線問題、一〇四七名不採用事件問題、一括和解後の職場の実態、組織の拡大などが議論された。
そして、向こう一年間、①一〇四七名問題は政権交代を受け、今日までの到達点を活かし早期全面解決に全力をあげる②健全な労使関係を目指す職場の労人事運用を実現するためにも、組織の強化拡大に取り組む③新幹線の青森延伸と並行在来線問題を喫緊の課題として取り組み、安全・安定輸送の確立を目指すことなどを決定した。
なお、今大会は地方役員の改選の大会で、齋藤庄司委員長以下全員が再選された。

◇職場で差別のない人事運用求め闘う◇

不採用事件、到達点活かし解決を



国労労働組合本部
盛岡支社 司司
発行所
発行者
編集者
TEL 019-622-5021
メールアドレス
nrumori@poem.ocn.ne.jp

2009.11.10
第1415号

大特集号

齋藤委員長あいさつ(要旨)

地方執行委員会を代表し挨拶申し上げます。民主党が絶対安定多数の三〇八議席を獲得し「政権交代」が実現しました。政権交代が問題を喫緊の課題として取り組み、山崎道夫議員の尽力により矢印町での意見書の採決ができました。政治解決に向かって闘いが最終の美を迎えることであります。JR不採用問題の解決に向かって、地元国会議員事務所への要請行動、議会での意見書採択の請行動に取り組み、山崎道夫議員の尽力により矢印町での意見書の採決ができました。しかし、和解の趣向を確認したいと思います。

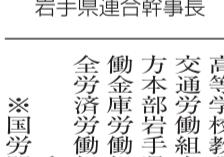
JR会社は、信濃川発電所に動くでしょうし、眞の国民のための政権交代になるよう労働組合として、しっかりと見直す必要があります。JR不採用問題の解決に向かって、地元国会議員事務所への要請行動、議会での意見書採択の請行動に取り組み、山崎道夫議員の尽力により矢印町での意見書の採決ができました。JR会社は、信濃川発電所

に動くでしょうし、眞の国民のための政権交代になるよう労働組合として、しっかりと見直す必要があります。JR不採用問題の解決に向かって、地元国会議員事務所への要請行動、議会での意見書採択の請行動に取り組み、山崎道夫議員の尽力により矢印町での意見書の採決ができました。JR会社は、信濃川発電所

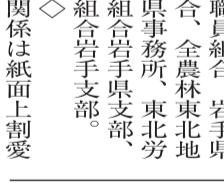
に動くでしょうし、眞の国民のための政権交代になるよう労働組合として、しっかりと見直す必要があります。JR不採用問題の解決に向かって、地元国会議員事務所への要請行動、議会での意見書採択の請行動に取り組み、山崎道夫議員の尽力により矢印町での意見書の採決ができました。JR会社は、信濃川発電所

に動くでしょうし、眞の国民のための政権交代になるよう労働組合として、しっかりと見直す必要があります。JR不採用問題の解決に向かって、地元国会議員事務所への要請行動、議会での意見書採択の請行動に取り組み、山崎道夫議員の尽力により矢印町での意見書の採決ができました。JR会社は、信濃川発電所

監査報告で決算を承認。藤井副委員長が二〇〇八年度の報告書を提出し、田中会計監査員が決算報告書を承認された。その後、小林副委員長が二〇〇八年度の監査報告で決算を承認された。

来内平和環境
岩手県労組センター議長(來賓) (挨拶順)
来内広幸平と環境岩手県労働組合センター議長、柴谷正孝岩手県交運労協議長、瀬川正清日本共産党岩手県委員会柴谷岩手県
交運労協議長

伊沢社民党中央連合幹事長



※國労関係は紙面上割愛

来賓・メツセージ

(来賓) (挨拶順)

来内広幸平と環境岩手県労働組合センター議長、柴谷正孝岩手県交運労協議長、瀬川正清日本共産党岩手県委員会

書記長、佐々木敏男全労済岩手県本部理事長、小野寺政志東北労働金庫岩手県本部長、浦山正年ハピネス共済会専務、吉田和弘全国交通運輸産業労働組合センター議長

書記長、佐々木敏男全労済岩手県本部理事長

